

## 第 568 回 長野放送番組審議会

1. 開催年月日 令和 8 年 4 月 8 日 (水) 午前11時より
2. 開催場所 長野放送本社会議室
3. 委員の出席 ○委員総数 8 名  
○出席委員数 7 名  
○出席委員の氏名 (敬称略・委員は五十音順)  
林 新一郎 委員長  
井上 裕子 副委員長  
新芝 正秀 委員  
笹本 正治 委員  
中谷 富美子 委員  
中山 潔 委員  
樋代 章平 委員  
○欠席委員の氏名 (敬称略・委員は五十音順)  
南澤 光弥 委員  
○放送事業者側出席者名  
須垣 有司 (代表取締役社長)  
早川 英治 (取締役 報道制作・デジタル推進担当)  
小林 修 (取締役 編成業務・放送番組審議会担当)  
伊藤 晴彦 (報道制作局長)  
畠田 哲也 (編成業務局次長 兼 放送番組審議会事務局長)  
手塚 かおり (編成業務局次長 兼 編成部長 兼 視聴者室長)  
黒岩 祐治 (報道制作局制作部長 兼 デジタルメディア部長)  
内山 純一 (報道制作局制作部副部長)

### 議題

#### (1) 番組審議

『FNSソフト工場 もしかして運命さん?』

(令和 7 年11月21日 (金) 午後 7 時～ 7 時57分放送分)

#### (2) 視聴者対応報告 (令和 8 年 3 月分)

(3) 番組種別報告（令和7年10月～令和8年3月分）

(4) 4月期番組改編について

(5) その他

#### 4. 議事概要

##### (1) 番組審議

###### 主な意見・感想

- ・人選、時間配分、テンポが良く、飽きることなく楽しめた。
- ・出演者が笑いを取ろうとせず真剣にコメントしていた点が印象的。「ぜひ会って話したい」という発言も好感を持てた。
- ・「偶然すれ違った人の人生を紹介する」というテーマは見たことがなく、斬新だった。後味も良い番組だった。
- ・通行人に付けられた小さな吹き出しの表示が面白く、構成のつながりとして機能していた。
- ・出演者の年齢が、人生経験の深さとコメントの厚みをもたらしており、バラエティ番組として楽しめた。
- ・タイトルの『もしかして運命さん?』は、冒頭の解説と番組の流れで意味が理解されていくので、初見とのギャップを狙う点はなかなか良いが、もう一捻りあっても良かったかもしれない。
- ・「運命」とは人の力を超えた巡り合わせであり、会わなかった人は会わなかったにすぎない。「勝手な妄想が行き過ぎ」という印象を受けた。
- ・番組のターゲット層が明確でないと感じた。個人の趣味・嗜好（古着・ワンちゃん愛など）が多く登場するが、世間との共有性があるのか疑問。
- ・ローカルで放送する番組として見ると、どこが作った番組かという疑問を一般視聴者が感じる可能性がある。出演者のどちらかに長野県ゆかりの人物がいると良かつ

た。

・膨大な取材量と労力には頭が下がる。吹き出しにしか登場しない人物も多く、その裏に何倍もの断られた経験があることは容易に想像できる。

(2) 視聴者対応報告 (令和8年3月分)

資料に基づき、令和8年3月分の視聴者対応について、編成部より報告を行った。

(2) 番組種別報告 (令和7年10月～令和8年3月分)

資料に基づき、令和7年10月～令和8年3月分の番組種別について、編成部より報告を行った。

(4) その他

配布資料

- ・第567回番組審議会 (令和8年3月) 議事録
- ・視聴者対応報告資料 (令和8年3月分)
- ・番組種別報告 (令和7年10月～令和8年3月分)
- ・モニターレポート 『FNSソフト工場 もしかして運命さん? 』
- ・次回審議番組DVD  
『NBSフォーカス∞信州 白馬を滑る 誇りの軌跡  
～リーゼンスラローム80年の物語～』  
(令和8年3月27日 (金) 午後7時～7時57分放送)
- ・次回審議番組資料
- ・BPO報告 (NO. 287)
- ・民間放送ニューズレター (第2249号)

以上